

令和5年度事業報告書

令和5年5月1日から平成6年4月30日まで

(特定非営利活動法人 GEMBU)

1 事業の成果

当法人の令和5年4月30日現在の会員数は、正会員38名、賛助会員14名です。今年度は会員の増減はありませんでした。

今年度も新規植樹先を見つけることができず、会員増加の宣伝きっかけを作れませんでした。来年度以降も継続して植樹先を検討していき、会員増加のきっかけにしていければと考えております。

今年度はむつ小川原財団の助成事業であるコンテナ苗による育苗事業を開始いたしました。下北森林組合の協力を得、コンテナ苗の育苗施設を整備し、種の採取と挿し木準備などを行い、若干のコンテナ苗も作成しました。来年度にかけて1万本のコンテナ苗を作成する計画です。また、再来年度に2万本に増加する準備も行っていました。今後は、数の増加とともに安定した苗の供給ができるよう、努力してまいります。

昨年度に続き、今年度も育樹祭を実施できませんでした。来年度は何とか実施したいと思っております。

当法人のもうひとつの事業である「鉄道文化遺産の保存」事業については、今年度も主だった活動は当法人としては行なえませんでした。

当法人の会員でもあるキハ保存会におかれましては、今年度も定期的に活動をなされ、地域振興に寄与されておられます。当法人と致しましても、できる限り協力をいたしたいと考えております。

ハマナスの苗の栽培及びハマナスの植樹及び赤川海岸清掃活動については、今年度も春秋の海岸清掃の実施を計画し、実施いたしました。ハマナスの植樹についても3年ぶりに実行することができました。堤防沿いのハマナスが、若干ながらようやく定着するようになってまいりましたので、来年度以降も引き続き繰り返し植樹してまいり、定着範囲を広げていきたいと存じます。

植樹に関しましては、各方面に問い合わせをしたりしておりますが、来年度につきましても植樹場所がまだ見つからない状況です。しかし、当法人の主たる活動目的である植樹活動を再開すべく、植樹場所の検討を継続してまいります。会員の皆様におか

れましても、場所についての案がございましたら、ぜひご意見、ご提案を何卒よろしくお願い申し上げます。

当法人の主たる目的は、前述のとおり植樹活動です。児童、生徒ともに植樹活動をしていけるような計画を立てるとともに、下北半島の森林保全のための植樹活動にも計画、参加してまいりたく存じております。また、苗畑については、販売用の苗木だけではなく、当法人の活動用の苗木作りも従来通り行い、より充実した苗畑にしていく所存です。

今後も会員の皆さんと話し合いながら活動の検討、修正をしていきたいと考えておりますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

代表理事 川島 淑子

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
ふるさと の森づく り事業	・ ポット苗作り関連	5 月 ～ 11 月	むつ市大字 田名部字斗 南が丘他	3 名	会員、ボラン ティア 6 名	1,939
下 北 半 島 の 活 性 化 に 寄 与 す る 事 業	・ 赤川海岸清掃（春）	5 月 20 日	赤川海岸	121 名	GEMBU 会 員、金融団、 高校生、中学 生、並木保育 園、よしのこ ども園町内会	167
	・ 赤川海岸清掃（秋）	9 月 16 日	赤川海岸	76 名	GEMBU 会 員、金融団、 高校生、中学 生、町内会	162
	・ ハマナス植樹祭	9 月 30 日	赤川海岸	43 名	GEMBU 会 員、金融団、 高校生、町内 会	82